熊歯会報

4
2009

Kumashi Kaihou

2009年4月15日
No.636

熊本県歯科医師会

熊歯会報 4月号

2009

―表紙に寄せて―

春の陽気に誘われて、熊本城に花見に出掛けました。
本丸御殿の人気も相まってか、お正月のように大賑わいです。
桜の花の可憐な美しさは、誰かに伝えたいですね。
(N.T)

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。
一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。
一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

社団法人　日本歯科医師会

もくじ

巻頭言（浦田　健二新会長）……3
代議員会・総会 ……4～8
受賞おめでとうございます……9
理事会……10・11
委員会だより ……12～15
（学術）
個別指導の現場から……16
郡市会だより ……17～19
（玉名郡市、水俣・芦北、宇土郡市）
会務報告 ……20～22

5つの使命

会　長　浦田　健二

今年4月より、熊本県歯科医師会会長を務めさせて頂くことになりました。元より浅学非才では有りますが、役員ならびに事務局の力をお借りして、厳しさと変化のスピードを増す社会情勢に対応し、取り残されることのないように、社団法人熊本県歯科医師会の会務を執行して行きたいと思います。是非会員の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

堤前会長の歯科医師会会務に対する考え方、姿勢、行動力については、9年間、間近で見させて頂き頭の下がる思いで一杯です。又多くの事業を成し遂げられましたが、本会の進むべき道筋と方向性を築かれたことは最大の業績であると思っております。本当にお疲れ様でした。我々執行部は、この業績を財産として受け継がさせて頂き、本会の現状をしっかりと分析して、道筋と方向性を見失わない様に努めて行きたいと思います。具体的には、5つの使命をあげました、

1　地域社会との連携（歯科医療の存在意義を示す）

①　医療，保健、福祉団体との連携（8020推進事業）
②　歯科医療、保健を通じた県民への貢献
③　歯科モニター会議等による外部意見の収集

2　組織の強化　（活気溢れる組織づくり）

①　時代や社会に対応した組織，機構の改革
②　未入会者対策の徹底議論と具体策
③　公益法人改革への対応

3　会員の融和　（会員の声を会務に反映）

①　会員の声が直接届く環境づくり
②　会員、郡市会と県歯会のネットワーク強化
③　リアルタイムの情報伝達

4　診療の支援　（日々の歯科診療のサポート、活性化）

①　診療に即した学術講演会の開催
②　在宅診療，口腔リハビリテーション事業の推進
③　レセプトオンライン化への対応

5　経営の安定　（安定した歯科医療環境の整備）

①　労務、税務、厚生事業の会員への提供
②　医療事故、トラブルへの対応と予防
③　会員目線の社保委員会の運営

重要な課題ばかりですが、優先順位を考えながら進めていきたいと思います。

又、今回理事を引き受けて頂いた方々には、私を含め役員は是非ボランティア精神を貫いて頂きたい、とお話ししました。ボランティアとは普通、自ら進んで社会事業などに無償で参加する人、奉仕者、と訳されています。しかしボランティアの本来の意味は志願兵です。自ら進んで国のためには命を賭けて働く人と言う意味です。この気持ちを忘れないで2年間、頑張りますので宜しくお願い致します。

代議員会・総会

推奨歯科医院制度に御協力を

― 平成20年度代議員会 ―

代議員会日程

日　　時　平成21年３月７日（土）午後１時
場　　所　熊本県歯科医師会　３階研修室
氏名点呼　代議員46名全員出席

1　開　　会　副会長　吉田　公典
2　議事録署名人指名
　蔵田　幸一（熊本市）
　増田　憲元（玉名郡市）
3　物故会員に対する黙祷
　帆足　達郎（宇土郡市）
　松永　貴文（鹿本郡市）
　平井　　敬（玉名郡市）
　渡邊　太郎（熊本市）
4　挨　　拶
　会　長　堤　　直文
5　来賓挨拶　なし
6　報　　告
　１）会務報告　　専務理事　浦田　健二
　２）会計報告　　常務理事　西野　隆一
　３）監査報告　　監　　事　前野　正春
7　議　　事
8　協　　議
9　閉　　会　副会長　小島　博文

会長あいさつ要旨

安心安全の医療を提供するために、歯科医師会が努力していることを、県民の方々にわかっていただけるよう全国のさきがけとして推奨歯科医院制度を進めています。御理解いただき、ぜひやっていきたいと思っていますので御協力をお願いします。レセプトオンライン化については、完全義務化反対、あくまで手上げ方式を厚労省はもちろん自民党にも申し入れました。完全義務化にはならないのではと思われますが、しばらく様子をみる必要があります。公益法人改革についても、個人的には一般社団がいいだろうと思っていますが、三師会で足並みをそろえる必要があります。理事就任から30年にわたり、人生の半分以上を歯科医師会に関わりお世話になりました。他県に負けないシステム作りや会費の引き下げ、会館建設など、様々なことを行ってきましたが、まだまだ足りないところがあるようです。熊本県歯科医師会が誇れる団体であり、会員が平等であることをさらに推し進めていただくよう、さらなる先生方の御支援と御協力をお願いして私の最後の挨拶といたします。長い間、ありがとうございました。

議　事

第１号議案　平成20年度特別会計熊本県歯科医師会8020推進事業会計予算（案）の承認を求める件

第２号議案　平成20年度特別会計熊本県歯科医師会歯の健康力推進歯科医師等養成講習会事業会計予算（案）の承認を求める件

第３号議案　平成20年度特別会計熊本県歯科医師会介護者歯科実技研修事業会計予算（案）の承認を求める件

第４号議案　平成20年度熊本県歯科医師会口腔保健センター会計補正予算（案）の承認を求める件

第５号議案　平成20年度一般会計熊本県歯科医師会会計補正予算（案）の承認を求める件

第６号議案　平成21年度社団法人熊本県歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件

第７号議案　平成21年度会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件

第８号議案　平成21年度一般会計熊本県歯科医師会会計収入支出予算（案）の承認を求める件

第９号議案　平成21年度特別会計収入支出予算（案）の承認を求める件

代議員会

事前質問

①会長等の選挙について不在者投票などの制度を考えるべきでは？
熊埜御堂議員（人吉）、守永議員（八代）、尾上議員（熊本市）の３議員より同様の質問であった。

➡次期執行部で検討するよう申し送りをします。

②終身会員の年齢引き上げについて、病気などで診療をされていない先生もいるので実情にあったものに考えてほしい。森口議員（天草）

➡すでに会費の減免措置は、病気などの先生を考慮してあります。終身会員の年齢引き上げについても当然考慮しながら進めていきます。

③公益法人制度改革についての情報提供をお願いする。守永議員（八代）

➡今の段階の資料でよければいつでもお出しします。

④決済のための理事出務手当を支給したらどうか？　守永議員（八代）
決裁は役員報酬の中に含まれていると解釈しています。旅費、日当は現在見直しを進めています。次期執行部に申し送りをいたします。

その他緊急質問

①歯科界全体の名誉を棄損するような朝日新聞の記事が掲載された、歯科医師会として何らかの意思表示をして欲しい。尾上議員（熊本市）

➡一昨日、日歯から抗議文が提出されたところです。

平成21年度　特別会計収入支出予算書

会　計　別	本年度予算額	前年度予算額	比較	
			増	減
共済互助会計	99,244,000	99,826,000		582,000
衛生士専門学院会計	101,322,000	78,461,660	22,860,340	
学院運用基金会計	6,733,909	6,740,236		6,327
口腔保健センター会計	17,786,000	20,203,000		2,417,000
労働保険事務組合会計	6,391,000	6,735,000		344,000
産業歯科会計	2,701,000	2,704,000		3,000
歯の衛生週間事業会計	3,117,000	3,173,000		56,000
収益事業会計	26,138,000	25,540,000	598,000	
資金調整基金会計	81,322,232	81,640,000		317,768
くまもと歯の健康文化賞会計	117,270	98,449	18,821	
本会運営基金	10,000,000	10,000,000		

平成21年度一般会計　社団法人熊本県歯科医師会会計収入支出予算

款	項	科目	本年度予算額	構成比 款内	構成比 対予算	対前年度のび率	前年度予算額	比較 増	比較 減	備考
Ⅰ．事業活動収支の部										
1．事業活動収入										
1		特定資産運用収入	265,000	100.0%	0.2%	-24.9%	353,000		88,000	
	1	特定資産運用収入	265,000	100.0%		-24.9%	353,000		88,000	基本財産積立金利息
2		会費収入	117,495,000	100.0%	83.2%	-0.3%	117,817,000		322,000	
	1	会費収入	70,578,000	60.1%		-0.1%	70,622,000		44,000	一般･終身･親子･勤務･特別･準･勤務医･新入
	2	収入割収入	44,112,000	37.5%		-0.4%	44,270,000		158,000	徴収率2.1/1000
	3	会館費負担金収入	2,805,000	2.4%		-4.1%	2,925,000		120,000	新入会員入会時（分割払）
3		未収入金収入	352,000	100.0%	0.2%	47.9%	238,000	114,000		
	1	未収入金収入	352,000	100.0%		47.9%	238,000	114,000		未納者５名分
4		入会金収入	3,720,000	100.0%	2.6%	-1.6%	3,780,000		60,000	
	1	入会金収入	3,720,000	100.0%		-1.6%	3,780,000		60,000	新入会員入会時（一括払･分割払）
5		補助金等収入	11,850,000	100.0%	8.4%	-44.0%	21,174,000		9,324,000	
	1	受託金収入	4,216,000	35.6%		-69.0%	13,584,000		9,368,000	衛生士学院補助金 270,000円 口腔保健センター補助金 3,300,000円 歯の衛生週間事業負担金 646,000円
	2	助成金収入	5,000,000	42.2%		0.0%	5,000,000			健康診断
	3	日歯事業助成金収入	2,634,000	22.2%		1.7%	2,590,000	44,000		20年度11月末基準
6		雑収入	1,135,000	100.0%	0.8%	-11.5%	1,282,000		147,000	
	1	受取利息収入	354,000	31.2%		-36.9%	561,000		207,000	普通・定期預金利息
	2	広告費収入	660,000	58.1%		10.0%	600,000	60,000		熊歯会報、熊本県歯科医学大会広告料
	3	校舎使用料収入	1,000	0.1%		0.0%	1,000			熊本歯科衛生士専門学院より
	4	雑収入	120,000	10.6%		0.0%	120,000			
7		寄付金収入	1,000	100.0%	0.0%	0.0%	1,000			
	1	寄付金収入	1,000	100.0%		0.0%	1,000			
8		繰入金収入	6,412,000	100.0%	4.5%	-15.0%	7,544,000		1,132,000	
	1	他会計繰入金収入	2,412,000	37.6%		-31.9%	3,544,000		1,132,000	共済互助会計、収益事業会計
	2	資金調整基金繰入金収入	4,000,000	62.4%		0.0%	4,000,000			
事業活動収入合計（A）			141,230,000		100%	-7.2%	152,189,000		10,959,000	
2．事業活動支出										
1		会議費支出	6,654,000	100.0%	4.4%	4.2%	6,385,000	269,000		
	1	総会費支出	268,000	4.0%		0.0%	268,000			総会日程作成料
	2	理事会費支出	3,241,000	48.7%		0.0%	3,241,000			理事会・常務理事会
	3	諸会議費支出	3,145,000	47.3%		9.4%	2,876,000	269,000		代議員会・各郡市会長会議等
2		事業費支出	57,530,000	100.0%	37.9%	-0.2%	57,643,000		113,000	
	1	医道高揚費支出	1,500,000	2.6%		87.5%	800,000	700,000		古希会員表彰等
	2	地域保健事業費支出	1,000,000	1.7%		0.0%	1,000,000			笑顔ヘルＣキャンペーン関係
	3	総合政策推進費支出	2,415,000	4.2%		26.8%	1,904,000	511,000		8020推進財団賛助会費 新入会員・準会員･勤務医会員研修会費 九地連協議会、口腔ケアの医科との連携講演会
	4	総務企画費支出	3,089,000	5.4%		-38.1%	4,990,000		1,901,000	熊本県警察歯科医会費 推奨歯科医制度 労務士との勉強会費等
	5	保険対策費支出	5,256,000	9.1%		0.1%	5,250,000	6,000		医療賠償、役職員災害保険料
	6	会員福祉費支出	5,837,000	10.1%		4.8%	5,568,000	269,000		健康診断料、部活動補助金、医療事故・苦情処理手当
	7	各種委員会費支出	1,000,000	1.7%		0.0%	1,000,000			
	8	学術費支出	3,313,000	5.8%		10.4%	3,002,000	311,000		概算要求書による
	9	社会保険費支出	4,062,000	7.1%		-1.7%	4,132,000		70,000	概算要求書による
	10	地域保健費支出	1,526,000	2.7%		-2.9%	1,572,000		46,000	概算要求書による
	11	厚生・管理費支出	2,712,000	4.7%		4.1%	2,606,000	106,000		概算要求書による
	12	広報費支出	3,765,000	6.5%		4.7%	3,596,000	169,000		概算要求書による
	13	学校歯科費支出	2,191,000	3.8%		-1.0%	2,214,000		23,000	概算要求書による

款	項	科目	本年度予算額	構成比 款内	構成比 対予算	対前年度のび率	前年度予算額	比較 増	比較 減	備考
	14	医療対策費支出	2,244,000	3.9%		-0.8%	2,263,000		19,000	概算要求書による
	15	センター・介護費支出	1,073,000	1.9%		-5.8%	1,139,000		66,000	概算要求書による
	16	調査・ＩＴ費支出	1,009,000	1.8%		0.0%	1,009,000			概算要求書による
	17	各郡市事業助成金支出	8,080,000	14.0%		2.5%	7,880,000	200,000		10,000円×808名（20年度11月末基準）
	18	関係団体補助助成金支出	250,000	0.4%		0.0%	250,000			衛生士会
	19	受託事業関係費支出	2,420,000	4.2%		-11.7%	2,742,000		322,000	歯の衛生週間事業会計
	20	郵送費支出	3,484,000	6.1%		0.0%	3,484,000			全会員発送
	21	諸支出金支出	1,304,000	2.3%		5.0%	1,242,000	62,000		関係団体年会費等
3		管理費支出	68,925,000	100.0%	45.4%	0.4%	68,646,000	279,000		
	1	役員報酬支出	8,660,000	12.6%		0.0%	8,660,000			役員１８名
	2	職員給料支出	18,282,000	26.5%		-0.7%	18,404,000		122,000	職員８名
	3	諸給与支出	9,829,000	14.3%		-2.5%	10,082,000		253,000	諸手当
	4	職員福利厚生費支出	5,117,000	7.4%		7.5%	4,759,000	358,000		健康保険・厚生年金・互助会会費等
	5	役員旅費交通費支出	10,673,000	15.5%		-10.4%	11,915,000		1,242,000	役員出張旅費、交通費
	6	職員旅費交通費支出	1,488,000	2.2%		-0.7%	1,498,000		10,000	タクシー代、職員出張旅費、交通費
	7	需用費支出	8,628,000	12.5%		10.3%	7,820,000	808,000		事務用品費、印刷費、通信費、OA機器使用料等
	8	会務運営関係費支出	1,340,000	1.9%		123.3%	600,000	740,000		会員名簿作成料
	9	嘱託費支出	978,000	1.4%		0.0%	978,000			嘱託会計士報酬、弁護士報酬、その他
	10	渉外費支出	3,030,000	4.4%		0.0%	3,030,000			関係先渉外費（御樽代）
	11	雑支出	900,000	1.3%		0.0%	900,000			
4		維持費支出	13,019,000	100.0%	8.6%	-1.1%	13,160,000		141,000	
	1	設備管理補修費支出	820,000	6.3%		0.0%	820,000			
	2	光熱水費支出	2,185,000	16.8%		-9.9%	2,425,000		240,000	
	3	管理人件費支出	1,557,000	12.0%		0.0%	1,557,000			警備・保安管理代
	4	管理清掃費支出	1,544,000	11.9%		6.3%	1,452,000	92,000		日常・定期清掃代
	5	保険料支出	717,000	5.5%		4.1%	689,000	28,000		地震保険料
	6	固定資産税支出	5,919,000	45.5%		-0.4%	5,940,000		21,000	
	7	維持雑費支出	277,000	2.1%		0.0%	277,000			マットリース料等
5		繰入金支出	5,716,000	100.0%	3.8%	-62.8%	15,384,000		9,668,000	
	1	繰入金支出	5,716,000	100.0%		-62.8%	15,384,000		9,668,000	衛生士学院会計 270,000円 口腔保健センター会計 （補助金） 3,300,000円 （県歯繰入金） 1,500,000円 歯の衛生週間事業会計 646,000円
事業活動支出合計（B）			151,844,000		100%	-5.8%	161,218,000		9,374,000	
事業活動収支差額（C）A-B			-10,614,000			17.6%	-9,029,000		1,585,000	
Ⅱ．投資活動収支の部										
１．投資活動収入										
1		繰入金収入	1,000	100.0%	100.0%	0.0%	1,000			
	1	入会金積立金会計繰入金収入	1,000	100.0%		0.0%	1,000			
投資活動収入合計（D）			1,000		100%	0.0%	1,000			
２．投資活動支出										
1		固定資産取得支出	2,000	100.0%	0.0%	-99.5%	401,000		399,000	
	1	什器備品購入支出	1,000	50.0%		-99.8%	400,000		399,000	
	2	その他の固定資産取得支出	1,000	50.0%		0.0%	1,000			
2		特定預金支出	8,434,000	100.0%	100.0%	-34.2%	12,814,000		4,380,000	
	1	基本財産引当預金支出	1,000	0.0%		0.0%	1,000			
	2	償却資産引当預金支出	1,000,000	11.9%		0.0%	1,000,000			
	3	役員退職引当預金支出	825,000	9.8%		1.6%	812,000	13,000		
	4	職員退職引当預金支出	6,607,000	78.3%		-39.9%	11,000,000		4,393,000	
	5	入会金引当預金支出	1,000	0.0%		0.0%	1,000			
投資活動支出合計（E）			8,436,000		100%	-36.2%	13,215,000		4,779,000	
投資活動収支差額（F）D-E			-8,435,000			-36.2%	-13,214,000	4,779,000		
Ⅲ．予備費支出（J）			5,951,000			-23.3%	7,757,000		1,806,000	
当期収支差額（K）C+F-J			-25,000,000			-16.7%	-30,000,000	5,000,000		
前期繰越収支差額（L）			25,000,000			-37.5%	40,000,000		15,000,000	
次期繰越収支差額（M）K+L			0			-100.0%	10,000,000		10,000,000	

― 平成20年度通常総会 ―

平成21年３月７日（土）に開催致しました、平成20年度通常総会において提出されました第１号議案から第11号議案まで、すべて原案どおり可決承認されましたので、お知らせいたします。なお、第１号議案の会長・監事選出並びに第２号議案の日歯代議員・同予備代議員選出に関する件については、下記のとおり決定いたしました。

平成20年度通常総会承認事項

第１号議案
会長・監事選出に関する件

第２号議案
日歯代議員・同予備代議員選出に関する件

第３号議案　平成19年度会計別収入支出決算書（案）の承認を求める件

第４号議案
平成20年度特別会計収入支出予算（案）の承認を求める件

第５号議案　平成20年度熊本歯科衛生士専門学院会計補正予算（案）の承認を求める件

第６号議案　平成20年度熊本県歯科医師会口腔保健センター会計補正予算（案）の承認を求める件

第７号議案　平成20年度一般会計熊本県歯科医師会会計補正予算（案）の承認を求める件

第８号議案
平成21年度社団法人熊本県歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件

第９号議案
平成21年度会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件

第10号議案
平成21年度一般会計熊本県歯科医師会会計収入支出予算（案）の承認を求める件

第11号議案
平成21年度特別会計収入支出予算（案）の承認を求める件

会長、監事、日歯代議員、日歯予備代議員　選挙結果

会　長　浦田　健二
監　事　遠山　啓介
　　片山　公則
日歯代議員　小島　博文
日歯予備代議員　渡辺　賢治
　　中嶋　敬介

受賞おめでとうございます

死亡叙位

従六位
故 緒方　俊博 会員

叙　勲

旭日双光章
上田　義信 会員

旭日双光章
内田　裕治 会員

厚生労働大臣表彰

古賀　　明 会員

日本歯科医師会会長表彰

福田　民男 会員

日本学校歯科医会会長表彰

関　　剛一 会員

田崎日出夫 会員

熊本県知事表彰

規矩　　保 会員

理事会報告

代議員会にむけての協議

― 第12回理事会 ―

２月17日（火）午後６時より県歯会館、第１会議室にて堤会長ほか全役員、及び古賀代議員会議長、大森代議員会副議長の出席で、議長を堤会長、議事録署名人を伊藤・竹下理事として開催された。

堤会長あいさつ

平成20年４月から９月分は、前年同期比、約3.4％増で推移しています。これは、歯科には薬価引き下げ分がほとんど影響しないことや、新設された歯科疾患管理料あたりが、予想以上に多く請求されていることが原因だと思われますが、この結果を受けて、とりあえずは安堵しているところです。

ところで、私たちは総人口に占める70歳以上の割合が年々増えてきていること、60歳以上の受診率が上がっていること等を踏まえて、具体的に何をするべきか、ということを常に考えていかなければなりません。

例えば、口腔リハビリテーションについて、日本リハビリテーション病院・施設協会の栗原正紀先生（同協会常務理事）との間でも話題になったのですが、私たち歯科医師は、リハビリ病院に請われて、咀嚼ができない入院患者さんのために義歯を新製したとして、その後のケアまできちんとしているかどうか、義歯を作ったことだけで安心していないだろうか、ということを考えた場合、その後のケアまできちんと出来ているとは言いがたいものがあると思います。

これはほんの一例ですが、訪問診療を考えるにあたり、こうしたことについても整理しておく必要があるかと思います。

このようなことも念頭においていただき、本日の理事会についても慎重に審議していただきますよう宜しくお願いします。

報　告

総　　務：第11回理事会、第21回常務理事会、第21回日歯常務理事会、第22回日歯戦略会議、第８回日歯予算決算特別委員会、第３・４・５回選挙管理委員会、新旧役員･現委員合同研修会、本会事業･会計監査

学　　術：各郡市学術担当者会議、熊本県歯科医学大会、学術・社会保険合同研修会[熊本市･宇土･上益城･下益城地区]

社会保険：学術・社会保険合同研修会[熊本市･宇土･上益城･下益城地区]、熊本市歯会レセプトオンライン化勉強会

地域保健：各郡市地域保健担当者会議ワークショップ打合せ、日銀熊本支店事業所健診

広　　報：熊歯会報２月号校正

学校歯科：九州地区健康教育大会第3回熊本県実行委員会、日学歯加盟団体長会、県学校保健会総務委員会並びに企画運営委員会、日学歯学校歯科医研修制度基礎研修モデル事業研修会

医療対策：各郡市出前講演会、会員向け冊子作成

センター･介護：第１・２回障がい児者歯科保健推進協議会

学　　院：学院一般一次・社会人入試、学院入試委員会

国　　保：九歯連常務理事会、同役員会、同協議会、九州各県事務担当者連絡会、第６回国保理事会、全協事務（局）長研修会

以上、１月23日から２月12日までの総務、各委員会、他の動きについて、堤会長及び担当各役員より報告がなされた。

報　告その２

１．表　彰

叙勲〔旭日双光章〕

上田義信会員（八代）／平成21年１月１日付

２．退会会員

有働昌子会員、林恵齢会員、いずれも（菊池郡市）一般会員／１月31日付

３．第162回日歯代議員会「地区代表事前質問」

同日歯代議員会において、本県が地区代表

質問の当番県になっているため「厚生労働省から基金本部への情報提供に対する日本歯科医師会の対応」について事前質問を提出している。

４．百年史の寄贈依頼

アメリカ合衆国州立ハワイ大学図書館・日本コレクションより「熊本県歯科医師会百年史」の寄贈依頼があり、同図書館へ１部寄贈をした旨の報告がなされた。

５．事務局人事

○人事辞令

岩切恵子　次長（学院課）

／平成21年３月１日付

○職員採用

緒方和典（おがたかずのり）(国保課)／平成21年４月１日付

６．学校保健会協力寄付金

744,000円（前年度620,000円）〔会員数148名（298口)〕の寄付金協力があった旨の報告がなされた。

７．80才以上の終身会員

（本会会員・負担金免除・日歯福祉共済負担金：納付義務修了）

堀川義治会員（熊本市）
片岡淳吉会員（熊本市）
法道昭会員（鹿本郡市）
安光千年会員（阿蘇郡市）
澤田稔会員（八代）

８．終身会員（平成21年度より種別変更）

本田　亘会員（熊本市）
濱坂浩一郎会員（熊本市）
椿　幸雄会員（熊本市）
井村尚徳会員（阿蘇郡市）※日歯のみ

９．名義後援依頼

熊本春節祝賀会／熊本県日中協会

10．選挙管理委員会から本会への要望

３月７日（土）の総会において行われる会長・監事等選挙について、選挙管理委員会より要望のあった郡市会員の送迎バス（６郡市４台)、駐車場、警備員等の手配を行っている旨の報告がなされた。

11．8020推進財団指定研究事業「歯科医師を対象とした歯と全身の健康、栄養との関連に関する研究」追跡調査期間の延長

同事業の会員追跡調査期間の延長について、継続して協力することを了解している旨の報告がなされた。

12．レセプトオンライン

２月27日（金）に自民党社会保障制度調査会医療委員会において、レセプトオンライン請求完全義務化撤廃についての検討が行われる予定となっている。そのため、本県選出の自民党国会議員へ、レセプトオンライン請求完全義務化撤廃についての資料の配布とその説明を充分に行った上で、同委員会への出席を依頼することとしている。

13．各会計１月末現況

14．その他

○業務引継書等について

業務引継書については３月13日（金）までに事務局へ提出を、役員室の机･ロッカーについては３月31日（火）までに整理するようにそれぞれ依頼がなされた。

協　議

１．代議員会・会務報告（H20.8～H21.1）案（承認）

原案通り承認し、２月20日に代議員へ送付することとした。尚、修正があれば19日までに事務局に申し出ることとした。

２．平成20年度通常代議員会日程資料並びに運営（承認）

原案通り承認し、会務報告と同様に２月20日に代議員へ送付することとした。

３．平成20年度通常総会日程資料並びに運営（承認）

原案通り承認した。尚、総会資料については当日配布することとした。

４．中規模県歯科医師会の提出協議題（承認）

各協議題について、本県回答の確認を行った。また、同会議において、議論された内容については、後日理事会において報告をすることとした。

５．浄水器の斡旋（継続）

各メーカー・製品ごとに比較しやすい一覧表を作成した上で、再度理事会において協議することとした。

６．平成21年度歯の衛生週間事業計画（承認）

原案通り承認した。

７．新入会員の承認（承認）

一般会員２名の入会を承認した。

８．その他

・ロアッソ熊本2009シーズン壮行会の案内（報告）
　日時：平成21年２月25日（水）午後７時開会
・第２回医療･保健･福祉連携学会（報告）
　日時：平成21年３月14日（土）午前10時開会

（広報　宮坂　圭太）

歯科界のターニングポイントに この人あり明るい未来への提言

― 第14回熊本県歯科医学大会 ―

学術委員会

歯科界の流れと現状について

２月８日（日）県歯会館４階大ホールにおいて、第14回　熊本県歯科医学大会が開催された。「歯科界の現状とこれからの方向性～周辺環境の理解と歯科治療でやるべきこと」と題して、木原敏裕氏（奈良県開業、SJCDインターナショナル常任理事）が講演され、300名を超える会員およびそのスタッフが参加した。４階大ホールは立ち見が出るほどの盛況で、３階研修室でもPC映像のサテライト中継が行われた。

講演では、まず初めにこれまでの歯科界の流れと現状について述べられ、続いてチーム医療とこれからの歯科医療の方向性について提言された。以下に概要を記す。

＊これまでの歯科界の流れ

1980年代前半の切除療法を主体としたペリオの時代から1980年代後半の歯周補綴全盛期へと時代は流れ、歯周病と補綴との融合により、歯周補綴が歯科治療の最終ゴールと位置づけされた。そして1990年代に入りオッセオインテグレーションインプラントが一般臨床で応用されるようになると、より安定した支台を得ることが可能になった。またその予知性の高いことも認知されるようになっていった。そのインプラント創生期から1990年代後半に入り、メンブレンを使用したGTRやGBRといったテクニックが開発され、今まで禁忌症であったケースが適応症へと変わってきた。いわゆる再生療法時代の到来である。

2000年代に入り時代は「審美」へと大きく舵を切ることになる。インプラントが定着し、不安定な支台歯を残すような歯周補綴の時代は終わりを告げた。ファイバーポストが登場し、補綴物の材料としてオールセラミックが主流となってきた。そして、トータルコーディネートの時代を迎え現在に至っている。ペリオ、インプラント、補綴など様々なオプションを個々に使うのではなく、補綴が終わった時にメインテナンスが行いやすく審美的な要素を含んだ上でのトータルコーディネート化が必要である。

患者さんは、口コミやインターネットなどからの溢れる情報を元に自分で歯科医院を選ぶようになり、歯科医院は患者さんとともにゴールをどこに設定するかがキーポイントになる。つまり皆の希望は「安心」というキーワードに集約されていくと思われる。それは、「安定した経済性」であり、「患者が満足できる治療内容」であり、「術者が満足できる治療内容」であり、「将来に不安がない」ということである。

＊歯科界の現状

・教育制度の問題

大学教育は国家試験の為の予備校となり、大学の評価は合格率の評価であり質が問われていない。研修会はHow to が主であり、本質が分からないままテクニックだけ

を教えているものが多い。本質的に臨床医に必要なことは診断（病態を把握し、適応症を選択する）であり、技術（治療に必要な技術を持つ）であり、環境の整備（仕事ができる環境を整える）である。

・保険と自費の問題

保険診療とは、経営者にとって数が優先され、昭和30年代に作られた国にやらされている医療制度である。それは県によって違うという不可思議な問題を持ち続けている。いわば資本主義の中の社会主義であり、本当の歯科医療を提供できるのか疑問を抱かざるを得ない。患者さんにとっての良い治療ではなく、点数を取るための治療になってしまう危険性がある。

それに対して自費診療とは内容がすべてであり、今、現在の最善を尽くす治療である。患者さんと術者が選択するという自由主義の中で行われているもので、真の歯科医療を提供できると考えられる。

・歯科における経営環境

保険で一生懸命やろうとする一方、どうせ壊れるからと手を抜いていないか。保険がダメだからと自費に持ち込もうとしてオプションをそろえるためにコースに行くが、本質（使い方）が分からないままに仕事をしてしまう。保険は落ち込み、自費は伸びない。医院の二極化が拡大している。

悪循環の医院は患者が少ないから多くしようとするし、患者が多いところはやりたいことができない。収入が減るから働く時間を多くしようとし、数で勝負しようとする。一方、好循環の医院は、患者を少なくし、1人ずつに最適の治療を行う。メインテナンスの患者が増え、リピーターが増える。患者と話す時間がとれることにより自費に移行しうる。働く時間が少なく収入が上がる。働く日数が減る方が収入は上がる。仕事をする時はするし、休む時は休む。きちんと分けることでメリハリが付いて医院全体が良くなる。

・本質的な歯科医療とは

その時代の医療技術を持って適正な処置を行うことであり、審美（esthetics）・機能（function）・構造（structure）・生物学（biology）という四つの基準を大前提として行う。

・社会背景の問題

時代が変わり、社会背景が変わった。そのキーワードは以下の10項目である。

①人口減少、超高齢化社会

2006年を転機に人口減少と言われていたが、2005年には人口減に転じた。

世界で人口が減っているのは日本だけである。

過去100年間で8400万人増加、これからの100年間で6400万人減少する。

1990年代には５人で２人を扶養していたが2030年には３人で２人を扶養。

不動産価値は上がらない。

②右肩上がりの経済の終焉

全体に下がり、二極化が進む。

潜在的経済成長率を決定する要因（労働力、実質資本、技術革新）の確保が重要である。それに関する要素として、人的資本の充実、貯蓄の効率運用、女性や高齢者の社会参画の促進などがあげられる。

③家族の形の多様化

戦後家族モデルの変化、つまり大家族から核家族、単独世帯の増加や晩婚、非婚、離婚の増加などによって家族形態が多様化してきた。

④日本的雇用慣行の揺らぎと働き方の変化

正社員中心の長期継続雇用、年功序列賃金、企業内福祉がなくなり、派遣社員などが３分の１になる。終身雇用から実力主義へと変化した。

⑤価値観、ライフスタイルの多様化

「みんなと一緒」ではなく、個性を重視する風潮にある。

⑥社会や公共に対する意識

国に任せておけば安心と思っていた時代から、国に頼っていたら個人もダメになるという時代への変化。

⑦分配面での変化の兆し

所得分配の不平等が格差を広げている。上位20%の所得は伸びているが、その他の階層の所得は減少している。社会階層の固定化が進行し、階層間の移動が困難を伴ってきている。

量的格差が質的格差を生み、それが心理的格差に繋がる。

⑧環境負荷の増大、多様化

物資がなく人が多い時代から物が溢れ、人が少ない時代へ。

１家に１台の家庭電話から１人１台の携帯電話へ。

⑨グローバル化の進行

グローバリゼーションとテクノロジーの進化によって、小売店やホテルなどサービス業に従事する労働者、工場やオフィスで単純労働に従事する生産労働者に対して、知的労働者は企業の持続的成果を牽引する役目を果たしている。

⑩深刻化する財政状況

日本経済と世界経済を比較してみると、四重苦にさらされている日本人の姿が浮かび上がってくる。その四重苦とは、所得の減少、長寿化で高まる「生存リスク」、年金の目減り、課税強化（所得税、資産税、消費税、環境税）である。

＊チーム医療とこれからの歯科医療の方向性

歯科医療にとって最も大切なことは、健康を維持することであり、病気があれば治すことであり、治れば健康を維持することである。歯科医院として機能するためには、①整合性のある仕事をする。②患者の望みを叶える。③スタッフが意欲的に働ける環境を整備する。④プラスのサイクルに入る。などが重要である。そのためにはチーム医療が欠かせなくなっており、チームを構成する各々がその役目を果たさなければならない。

歯科医師個人としては、技術（手が動かないことには話にならない）、診断（テクニックをどこに使えばいいかを理解する）、治療計画（テクニックと診断を融合する）を身につけることが必須である。

歯科医院として現在の歯科医療で最低限必要なことは、矯正、インプラント、審美補綴という時代になってしまった。雑誌を見ても、講演会の演題を見ても、そういった文字を目にしない日がないのが現実である。しかし、まだまだ一つずつのことを習得するのに精一杯の状況である。

矯正は環境を整えるために必須であり、根本的な環境が悪ければ何をしても良くならない。

矯正を必要とする理由が審美的要素なのか、機能的要素なのかを考える。

審美的要素の場合は生理的咬合に始まり生理的咬合に終わる。機能的要素の場合は病的咬合に始まり生理的咬合に終わる。

インプラントは固定式の支台歯として必須であり、誰もが義歯は入れたくないし、人工物の歯になったとしても噛みたいと望んでいる。

インプラント治療の目的とは、有歯顎の場合は天然歯の保護であり、無歯顎の場合は機能の回復である。

インプラントという言葉を知っている患者さんは９割に増えた。しかし、インプラントをやっている歯科医師はまだ２割しかいない。患者さん（素人）の方が詳しい場合もある。

審美補綴は患者の要求として必須である。同じ人工物を入れるなら綺麗な方がよい。これからの歯科治療は顔全体からの審美を考えるべきである。そして治療後に何も違和感がないことが重要である。

以上、今回の講演会で私たちは、歯科界の現状とこれからの方向性に対して認識を新たにし、将来への希望を得ることができた。私たち会員およびそのスタッフにとって何をなすべきかを考えさせる非常に有意義な講演会であった。

（学術　藤本　　博）

根管の解剖学的情報を読み取り『入り口と出口を確保』

― 学術講演会 ―

学術委員会

２月22日（日）県歯会館において、日本大学松戸歯学部　辻本恭介准教授による「歯内療法を成功させるための基礎知識・最新機器使用テクニック」有料ハンズオンセミナーが行われた。堤会長の挨拶後、講演が始まった。

最初に、歯内療法がこの10年間で飛躍的に進歩したことについて話され、その理由として辻本先生は次の３つを挙げられた。①ニッケルチタンファイル（NiTi ファイル）②マイクロスコープ（実体顕微鏡）③MTA セメントの開発臨床使用である。

つづき、それぞれを詳しく話された。

①NiTi ファイルについて

従来のステンレス製ファイルに比べ、１）最大の特徴である超弾性を有し２）形状記憶性に富む　３）ファイルテーパーの多様化これらにより湾曲根管や狭窄根管の形成拡大に適している。　実際の根管治療ではラバーダムは必須であり、基本的には専用の根管拡大形成器（エンジン）に接続して用いる。最初に根尖部を攻めると根尖孔を破壊しやすくなることや、NiTi ファイルの欠点である金属疲労や破折くいこみなどを防止するために、根管口から根尖に向かって形成拡大していく『クラウンダウン法』が有効であると、実習を交え詳細に解説された。

根管治療を成功させる最大のポイントは、根管の解剖学的知識と X 線写真から情報を読み取る知識である。その治療のテクニックとしては『入り口と出口の確保』つまり根管の入り口である根管口部の形成拡大と、出口の根尖孔の状態を確保把握するパスファインディング（細いサイズの手用ファイルで根尖まで通す）が重要であると強調された。

実習を交え詳細に解説された

②マイクロスコープについて

日本大学松戸歯学部　辻本恭介准教授

根管の探索、根管内異物の発見除去、歯根破折の発見、穿孔部の封鎖、外科的歯内療法などに応用でき、必要最小限の削除が可能となり、（侵襲の少ない根管治療 MI）患歯の破折を防止し寿命を長くすることにつながる。DR にとっては「目に見えない物が見えてくる」ことで治療の精度が上がる。また治療画像の記録やモニター上で見ることができるため、DH.DA の治療に対する理解が深まり、患者に対しても治療内容の説明が容易になるなどメリットは計り知れない。実習でもマイクロスコープを使用され、普段の臨床（肉眼）では見えにくい第４の根管口やエンド三角、見えない根尖部などを鮮明に見ることができ、これからの歯内療法に必要不可欠なものであると認識させられた。

③MTA セメントにつて

最後に直接覆髄、断髄、アペキシフィケーション、パーフォレーション部の修復、逆根管充填や破折などに効果の高い MTA セメントを用いた多くの臨床症例を提示された。封鎖性が高く、毒性が低い、優れた組織親和性、第２象牙質の形成に強く働く、炎症を起こさないなど優れた特性を生かすことにより、応用範囲が広い素晴らしい可能性を秘めたセメントであると話された。

（※MTA セメントは我が国では直接覆髄での認可しか下りていないため、覆髄以外での使用に関しては、患者によく説明し同意を得る必要がある。）

私達の日常臨床の中でかなりの比重をしめる歯内療法であるが、これら NiTi ファイル・マイクロスコープ・MTA を用いることにより、より正確でストレスの少ない確実な治療が実現するであろう。歯内療法の未来を感じる大変有意義な講演会であった。

（学術　清水　幹広）

個別指導の現場から（No.43）

2月個別指導報告

平成21年2月に、それぞれ6歯科医療機関の個別指導が熊本県庁で行われた。主な改善指摘事項は、下記の通りである。

① 歯管の文書は3ヶ月以内であっても治療計画に変更が生じた場合は交付してください。

② 成人の大臼歯の生切が多く見られます。適応症を考慮してください。

③ Mal病名で咬調していますが、P咬調ならP病名だけで認められます。

④ 根充の加圧加算は根尖まで緊密な根充が確認された根管数で算定してください。

⑤ 残根上義歯は根面被覆をしてから作製してください。作製後の根面被覆は原則として認められません。

⑥ インプラントにからむ義歯は一切認められません。

⑦ Pの経過確認の為のX－Ray（10枚法 or パノラマ）は骨の変化を観察するもので半年が目安となります。歯石が取れたか又は再付着したか等の観察の算定は不可です。

⑧ 補診は一口腔単位でまとめて記載してください。

⑨ SRP後のペリオフィールは一週間毎に1ヶ月間必ず行ってください。

⑩ P_3の難抜歯は認められません。

⑪ 情報提供料における「照会」は認められません。「紹介」は認められます。

⑫ カルテの日付や点数欄は誰が記載してもかまいません。

⑬ ブリッジの歯牙のPの検査の数値が悪いにもかかわらずブリッジを製作している症例がありますので御留意下さい。

⑭ 原則として抜髄時の内服は認められません。頓服で出してください。

⑮ 軟膏投薬の所見がありません。投薬するにはそれなりの理由が必要です。

⑯ 増減点は毎月確認して理解してください。

⑰ 急性対応加算の算定時には必ず所定の機械を持参してください。

⑱ 脱離等の実日数1日での歯管算定は認められません。

⑲ CKセット、Brセット後のスケーリングは認められません。

⑳ Pで歯管算定、1回3ブロックだけスケーリング算定して3ヶ月毎に初診起こしをしているのは好ましくありません（再診扱い）。

尚、3月の個別指導は5歯科医療機関に対して実施される予定です。

（社会保険　田中　栄一）

郡市会だより

二名の新入会員をむかえて！

— 玉名福寿会 —

玉名

2月19日（木）午後7時より玉名市料亭山路にて福寿会が行なわれた。増田会長のあいさつ、北田会員の乾杯の後、今年の新入会員坂口（馨）会員、冨永英俊会員お2人に節目にあたってのお気持ちを一言ずついただき、祝宴はスタートした。新入会員は、出席者より、それぞれにお祝いの杯を受けられて2時間にわたり宴は盛りあがった。

最後に、福富会員の万才三唱で会はお開きとなりました。　（前田　秀一）

糸島サンセットツアー

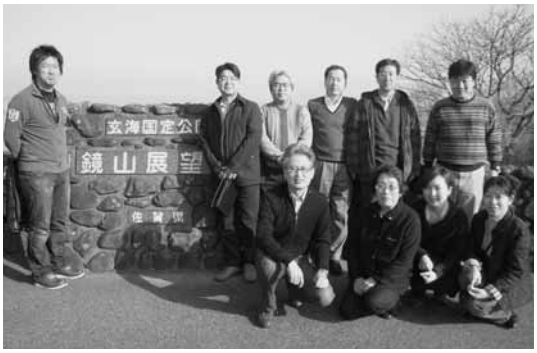
— 親睦旅行会 —

宇土

2月14日（土）～15日（日）にかけて、毎年恒例の会員親睦旅行、今年は福岡県の糸島へ行ってきました。参加会員は11名で、熊本駅よりJRつばめで博多駅まで行き、唐津方面の列車に乗り換え約1時間後、この日の目的地である旅館「喜八荘」へ到着しました。玄界灘がすぐ目の前にみえるお宿でした。

午後7時より大広間にて懇親会を開催しました。松本会長のあいさつ及び勇副会長による乾杯の合図のあと、宴会が始まり、玄界灘で獲れた新鮮な魚介づくしの料理に一同箸もお酒も進み終始和やかな宴となりました。

翌日は、朝9時に旅館のバスにて出発し虹ノ松原を通り抜け鏡山まで登りました。少し歩いて展望台まで行くと、玄界灘を一望できもう少し先の唐津城まで眺めることができました。せっかくなので記念に全員で写真をぱちり！



玄界灘を一望できる鏡山で一枚

その後も海沿いにバスを走らせ、二見ヶ浦を眺めたりしながら、イタリアンレストラン「CURRENT」に到着。少し高台にあるので、海を見ながらイタリア料理を堪能できるというとってもお洒落なお店でした。

途中、九大学研都市を通り、建設中の新しい九大を見ながら一同感嘆しつつ、JRにて家路についていきました。2日間とも晴天に恵まれて、とても気持ちの良い楽しい旅行ができたと思います。天草の海とはまた違った玄界灘の荒々しい風や波を感じることができ、会員ともども有意義な一泊二日の旅となりました。

（青山　泰子）

郡市会だより

苦情の半数が金銭に関係するもの

― 学術講演会 ―

水俣・芦北

2月21日（土）、水俣市あらせで、熊本県歯科医師会医療対策委員会委員長片山幸博氏をお招きして、医療対策の事例と対応について講演して頂いた。

熊本県歯科医師会における平成18年度と19年度の苦情で、全体の半分を占めるのが、治療結果と金銭に関することであった。特に補綴関係の苦情多くみられ、その半数が金銭に関するものであった。

医療苦情は本会に寄せられる以外では、医院に直接寄せられるわけだが、その時の対応を以下に挙げる。

①電話をかけてくることが多い。
相手の顔が見えないので、暴力的になりがちである。まずは相手の話を聞く。診療時間であるならば、要点をメモして、その日の昼休みや診療後に対応する。

②窓口は一本化する。
院長が対応することが望ましい。

③謝罪は慎重に発言する。

④容易に金銭解決や念書は書かない。

⑤カルテには詳細を記録する。

⑥単独で説明せずにスタッフなどを立ち会わせる。

⑦所属歯科医師会に相談する。

⑧カルテ開示を求められてもコピー代は貰う。

常に最良の医療を提供するために努力していても、医療事故はいつ起こるかはわからない。問題は医療事故を医療紛争に移行させないことである。万が一医療事故が起きた場合でも、その対応によって、医療紛争に展開するか円満に解決するか変わってくる。命に関わる重篤な場合には応急処置を行う。自医院での対応が困難であるならば、速やかに医科へ転送する。この時には担当歯科医師が同行する。その後は、本人や家族に納得がいく説明を行う。謝罪は慎重に行うべきであるが、入院となった場合には誠意は大切である。しかしながら、お見舞いは金銭等ではなく花束程度で止める。尚、経過は記録して、速やかに歯科医師会に相談する。医療事故にまでいたらなくても、ヒヤリ・ハットは記録して、スタッフミーティングを行う。

インフォームド・コンセントを大切に

一方、悪質クレーマーといわれる人々もいる。その判断基準は以下の通りである。

①クレームの原因に法的根拠はあるか？

②損害は実際に発生しているか？

③クレームの原因と損害に因果関係はあるか？

④損害と要求の関連性はあるか？

⑤クレーマーの行動は適応かどうか？

これには性格的、精神的、常習的、反社会的なタイプがあり、それらを総合的に判断して対応するべきである。

医療苦情を分析すると、その原因は説明不足による認識違いが多いようである。特に、われわれの仕事は非可逆的なことが多い。また診療をすることによって、金銭が発生する。ゆえに、素人である患者には十分なインフォームド・コンセントが大切である。

尚、今回は平成20年度生涯研修セミナー（DVD）も行った。液晶プロジェクターを用いて、スクリーンに映写して観覧したのだが、講師がそこにいるような臨場感があった。医療対策講習会と併せて、会員一同有意義な学術講演会であった。

参考資料：医療紛争を起こさないために
－防止のあり方と万が一の対応―
平成12年3月発行
日本歯科医師会医療処理検討委員会

（井上　真樹）

郡市会だより

玉名

欠損におけるインプラントの役割を伝授

― 玉名郡市学術講演会 ―

2月28日（土）午後5時より玉名文化センター研修室において学術講演会が行われた。講師に天草市開業の松田光正会員により「パーシャルデンチャーの中のインプラント」という演題で講演が行われた。

講演ではまず欠損が進行するとブリッジでの対応が困難になりパーシャルデンチャーによる補綴が行われるが、デンチャーのデザインについては支持＞把持＞維持という優先順位をもって設計しているということであった。

また多数歯欠損症例においては残存歯の状態がカリエスや歯周病などがある場合や受圧加圧条件が悪化した症例への対応は困難であり頭を悩ませるということであった。そのような場合にはインプラントが欠損補綴の手段として広く用いられるようになってきたが、多数歯欠損の場合には侵襲も大きなものになりがちであり、最近は「最少の侵襲で最大の効果」少数のインプラントによる咬合支持の獲得や受圧条件の改善を目指しているということであった、パーシャルデンチャーの中のインプラントの役割について詳しく説明され、色々な症例を診せていただいた。

欠損補綴について熱く語られる松田会員

インプラントもついつい欠損本数分考えがちだがデンチャーの一部として考えれば色々なバリエーションがあって大変勉強になった講演であった。　　（山本　浩喜）

訃　　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

平井　　敬 先生
平成21年3月6日 ご逝去　73歳

- 郡　市　名：玉名郡市
- 入会年月日：昭和44年11月27日

渡邉　太郎 先生
平成21年3月7日 ご逝去　92歳

- 郡　市　名：熊本市
- 入会年月日：昭和21年11月24日

H.21.4

会　務　報　告

自　平成21年2月13日
至　平成21年3月18日

所　管	日　付	摘　　要	出　　席
総　務	2月13日	会長・監事・日歯代議員・同予備代議員　立候補・推薦届出提出受付開始	
	14日	九州各県会長会（長崎全日空ホテル）	堤会長
		九地連協議会（長崎全日空ホテル）	堤会長、上田・吉田副会長、浦田専務理事、沢田事務局長
	15日	九州各県事務局長会（長崎全日空ホテル）	沢田事務局長
	17日	第22回（臨時）常務理事会　(1) 新入会員の承認	堤会長他常務理事以上全役員
		第12回理事会 (1) 代議委員会・会務報告（H20.8～H21.1）案　(2) 平成20年度通常議員会日程　資料並びに運営　(3) 平成20年度通常総会日程資料並びに運営　ほか	堤会長他全役員、古賀代議委員会議長、大森代議員会副議長
	18日	第5回推奨歯科医院認定準備委員会 (1) 推奨歯科医院制度の手引き　(2) Ｅシステムに関するアンケート	小島副会長、伊藤理事、田上委員長他7委員
	19日	日歯役員勉強会（日歯会館）	堤会長
		第12回日歯理事会（日歯会館）	堤会長
		中規模県歯科医師会連合会（アルカディア市ヶ谷）	堤会長、吉田副会長、中嶋常務理事他2職員
	20日	都道府県会長会議（日歯会館）	堤会長、吉田副会長
		会長・幹事・日歯代議員・同予備代議員　立候補・推薦届出提出受付締切	
		第6回選挙管理委員会	若槻委員長他全委員
		口腔リハビリ打合せ (1) お口のプログラム　(2) 摂食機能療法、口腔機能評価表 (3) 入院・入所者歯科診療申込書　ほか	宮坂・松岡理事、渡辺・野仲歯科衛生士
	21日	陸上自衛隊西部方面音楽まつり熊本公演（崇城大学市民ホール）	前野監事
	23日	支払基金幹事会（支払基金）	堤会長
	24日	故帆足速郎会員（宇土郡市）告別式弔辞奉呈（宇土市）	堤会長
		国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センター運営委員会（国立病院機構熊本医療センター）	堤会長
		第23回常務理事会　(1) 在宅診療の義歯制作、そのケア　(2)「食品による窒息事故を防ごう」日歯作成ポスターの関連施設・団体への配布　(3) 本会口腔センター　ほか	堤会長他常務理事以上全役員
	25日	第5回九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本市国際交流会館）	上田副会長
		会長・日歯代議員・同予備代議員候補者　辞退期限	
	26日	県文化懇話会・熊日ブックコミュニケーション「郷土の本・著者の集い」（ホテル日航）	前野監事
		会長・監事・日歯代議員・同予備代議員選挙候補者立会演説会（玉名市民会館）	若槻委員長他2委員
	27日	職員辞令交付式	堤会長
		第2回県保健医療推進協議会（県庁）	堤会長
		会長・監事・日歯代議員・同予備代議員選挙候補者立会演説会 （やつしろハーモニーホール）	若槻委員長他2委員
		県歯科技工士実地試験（熊本歯科技術専門学校）	松永委員長
	28日	故松永貴文会員（鹿本郡市）告別式弔辞奉呈（山鹿市）	堤会長
		第7回選挙管理委員会	若槻委員長他3委員
		県歯剣道部新年会（熊本市）	竹下理事
		会長・監事・日歯代議委員・同予備代議員選挙候補者立会演説会	若槻委員長他3委員
	3月2日	県医療・保健・福祉団体協議会第2回理事会	八木理事
		第24回常務理事会　(1) 平成20年度通常代議員会事前質問事項 (2) 次期執行部への引継ぎ　(3) 熊本県医療・保健・福祉連携学会への対応　ほか	堤会長を除く常務理事以上全役員
		第2回県医療・保健・福祉連携学会第5回実行委員会	高松理事
	3日	会長・監事・日歯代議員・同予備代議員選挙投票・開票立会人合同打合会	若槻委員他全委員
	4日	熊本市歯会通常総会	小島副会長、浦田専務理事
	5日	第23回日歯常務理事会（日歯会館）	堤会長
	6日	監事候補者　辞退期限	
	7日	通常代議員会　［報告］3項目　［議事］（第1～9号議案）　［協議］2項目	古賀議長、大森副議長他全議員、堤会長他全役員
		第８回選挙管理委員会	若槻委員長他全委員
		通常総会　［報告］4項目　［議事］（第1～11号議案）　［協議］2項目	久々山議長、増田副議長を含む638名、堤会長他全役員

所　管	日　付	摘　　要	出　　席
総　務	8日	故平井敬会員（玉名郡市）告別式弔辞奉呈（南関町）	吉田副会長
		故渡邉太郎会員（熊本市）告別式弔辞奉呈（熊本市）	堤会長
	9日	会長出務	堤会長
		第6回県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会（県庁）	上田副会長
	10日	県救急医療連絡協議会（県医師会館）	上田副会長
	11日	第24回日歯常務理事会（日歯会館）	堤会長
		第13回日歯臨時理事会（日歯会館）	堤会長
		三地区打合せ会（アルカディア市ヶ谷）	堤会長、吉田副会長、浦田専務理事
	12日	第162回日歯代議員会（第1日目）（日歯会館）	堤会長、吉田副会長、浦田専務理事
	13日	第162回日歯代議員会（第2日目）（日歯会館）	堤会長、吉田副会長、浦田専務理事
		第118回日歯通常総会（日歯会館）	堤会長、吉田副会長、浦田専務理事
		熊本骨粗鬆症研究会（ニューオータニ熊本）	上田副会長
		月次監査	前野・片山監事
	14日	第2回県医療・保健・福祉連携学会（崇城大学市民ホール）	堤会長、小島副会長他
	16日	第25回常務理事会　(1)熊本県老人クラブ連合会が行う健康・生きがいづくり支援事業推進委員会の委員の推薦　(2)次期執行部への業務引継ぎ　(3)4月行事予定	堤会長他吉田・小島副会長を除く常務理事以上全役員
	17日	支払基金幹事長との面談	堤会長
		第3回県医療対策協議会（県庁）	堤会長
		口腔リハビリ打合せ	宮坂・松岡・八木理事
	18日	第3回県歯科技工士試験委員会（県庁）	松岡・伊藤・高松理事、松永委員長
学　術	2月21日	歯内療法講演打合せ（熊本市）	伊藤理事、松永委員長
	22日	歯内療法有料講演会　受講者数：39名	堤会長、伊藤理事、松永委員長他3委員
	3月14日	金属アレルギー講演会打合せ（熊本市）	小島副会長、伊藤理事
	15日	金属アレルギー講演会　講師：松村光明　受講者数：110名	伊藤理事、松永委員長他全委員
社会保険	2月18日	保険新規個別指導（県庁）	中村副委員長
	21日	社会保険個別相談会　相談者1名	前田委員長他4委員
		社会保険小委員会　(1)保険診療の手引き（ハンドブック）校正	前田委員長他4委員
	28日	社会保険委員会　(1)保険だより　(2)保険診療のヒント　(3)個別相談会・立会いほか	中嶋常務理事、勇理事、前田委員長他全委員
	3月4日	保険新規個別指導（県庁）	清水・反後委員
	7日	社会保険委員会　(1)保険診療ハンドブック	勇理事、前田委員長他全委員
地域保健	2月16日	くまもと21ヘルスプラン推進員会及び県地域・職域連携推進協議会（熊本テルサ）	八木理事
	17日	地域保健小委員会（1)早産予防啓発講演会打合せ	八木理事、川瀬委員長、高橋委員
	20日	早産予防啓発講演会（植木町生涯学習センター）	高橋委員
	22日	子育て応援団すこやか2009（歯科相談）（グランメッセ熊本）	八木理事、川瀬委員長他4委員
	23日	熊本さわやか長寿財団運営協議会（熊本県総合福祉センター）	八木理事
	27日	早産予防啓発講演会（やつしろハーモニーホール）	川瀬委員長
	3月4日	地域保健委員会　(1)各郡市地域保健担当者会議	八木理事、川瀬委員長他全委員
	6日	熊本県生活習慣病検診等管理指導部会（県庁）	八木理事
		歯の衛生週間実行委員会	堤会長、吉田副会長、浦田専務理事、渡辺・西野常務理事、宮坂・八木理事
	13日	地域保健小委員会　(1)各郡市地域保健担当者会議	八木理事、川瀬委員長、高橋委員
	14日	各郡市地域保健担当者会議	堤会長、八木理事、川瀬委員長他全委員
厚生・管理	2月20日	厚生・管理委員会　(1)スタッフセミナー　(2)厚生・管理だより	竹下理事他6委員
	28日	県へき地医療支援機構講演会（県医師会館）	竹下理事
	3月11日	県へき地保健医療対策に関する協議会（熊本テルサ）	竹下理事
	12日	厚生・管理委員会　(1)スタッフ接遇講演会　(2)厚生・管理だより　ほか	竹下理事他全6委員

所　管	日　付	摘　　要	出　　席
広　報	2月16日	広報委員会　(1)熊歯会報3月号・編集	宮坂理事、加藤委員長他全委員
	23日	広報小委員会　(1)熊歯会報3月号・校正	宮坂理事、加藤委員長他4委員
	28日	広報小委員会　(1)熊歯会報3月号・校正	宮坂理事、加藤委員長他1委員
	3月16日	広報委員会　(1)熊歯会報4月号・編集	宮坂理事、加藤委員長他全委員
学校歯科	2月19日	県PTA災害見舞金安全会判定審査委員会（県総合福祉センター）	西野常務理事
	23日	県学校保健会「児童生徒の心と体の健康づくり推進事業」第4回報告書作成委員会（県庁）	田上委員長
	3月5日	県学校保健会第2回評議員会・理事会（県庁）	吉田副会長、渡辺常務理事、田上委員長
	18日	第74回日学歯総会（日歯会館）	吉田副会長
医療対策	2月14日	医療対策（委員会）講演会　参加者：63名	犬束理事、前野監事他7委員
	21日	水俣・芦北郡市医療対策講演会（水俣市・あらせ）	片山委員長
	24日	医療対策小委員会　(1)会員向け冊子作成　(2)水俣・芦北講演会	犬束理事、前野監事他7委員
	3月3日	医療対策小委員会　(1)医療トラブル事例　(2)医療トラブル事故対応冊子 (3)業務引継書　ほか	犬束理事、前野監事他2委員
	5日	第3回日歯歯科医療安全対策委員会（日歯会館）	前野監事
	9日	医療対策小委員会　会員向け冊子作成	犬束理事他3委員、遠山会員
	13日	医療対策小委員会　(1)新冊子の最終稿確認　(2)新年度各郡市担当者会 (3)20年度活動の反省	犬束理事他2委員
	14日	医療対策小委員会　医療トラブル相談	前野監事、片山委員長
	16日	医療対策小委員会　(1)新冊子原稿確認　(2)医療苦情相談　(3)20年度事例	冨屋副委員長、岡田委員、遠山会員
センター・介護	2月18日	菊池地域歯科保健連絡協議会研修会（菊池郡市歯会館）	松岡理事
	22日	介護者歯科実技研修会　受講者数：55名	松岡理事、松本委員長他3委員
	28日	県障がい児（者）歯科保健推進協議会	松岡理事、松本委員長、規工川副委員長他11名
	3月1日	介護者歯科実技研修会　受講者数：110名	松岡理事、松本委員長他3委員
	3日	口腔保健センターカルテ・会計チェック	松岡理事
	5日	県介護支援専門員実務研修（KKRホテル）	松岡理事
	8日	障がい児（者）口腔ケアリーダー育成事業発達障がい児（者）講習会・実地指導・個別相談会　受講者数：19名	松岡理事他4委員
	10日	県介護支援専門員実務研修（KKRホテル）	松本委員長
	12日	県介護支援専門員実務研修（KKRホテル）	規工川副委員長
調査・IT	2月23日	調査・IT小委員会　(1)救急診療お知らせカード　(2)事務局LAN	高松理事、小野委員長他1委員
学　院	2月13日	学院進学ガイダンス（翔陽高校）	奥村課長
	14日	学院一般一次・社会人入試合格者発表　合格者：12名（一般一次7名、社会人5名）	
	19日	学院一般二次入学試験願書受付（3日迄）	
	20日	学院進学相談会（天草市民センター）	奥村課長
	3月4日	学院進学ガイダンス（氷川高校）	奥村課長
	6日	学院一般二次試験　受験者数：2名	逢坂教務部長
		学院入試委員会	堤会長、上田学院長他5名
	7日	学院一般二次入試合格者発表　合格者：2名	
国保組合	2月13日	国保組合監査	堤理事長、上野常務理事、青砥・矢毛石監事
		第8回国保理事会　(1)平成20年度通常組合会	堤理事長他全役員、合沢組合会議長、若槻組合会副議長
	20日	熊本県国保連合会通常総会（メルパルク熊本）	上野常務理事
	3月4日	全協九州支部総会（福岡市）	原田副理事長、谷口理事
	5日	全歯連通常総会（東京）	桑田理事
	8日	第9回国保理事会（臨時）　(1)平成20年度通常組合会	堤理事長他全役員、合沢組合会議長、若槻組合会副議長
		国保通常組合会　(1)規約一部改正（案）および保険料規程一部改正（案）の承認 (2)平成21年度事業計画（案）の承認　(3)平成21年度歳入歳出予算（案）の承認　ほか	26議員、堤理事長他全役員

患者の皆様は気になってます！

- エアコンの吹き出し部分の天井（壁）が黒く汚れていませんか　？
- 吹き出す風が臭いませんか？特に始動の時　！
- ずっとそこにいる人は鼻が慣れてわからなくなってしまいます。

ホコリと黒カビの放置は危険です。

●黒カビは健康上放置できないものです。
アトピー性皮膚炎の一因でもありアレルギー疾患の主たる原因でもあるのです。黒カビの菌は、口や鼻、皮膚から吸収されることもあります。

●電気代が上がってしまいます。
熱効率が低下して消費電力が増えます。

業務用エアコンクリーニング

埋込式エアコン施工実績　法人、個人　400件

内部の汚れ

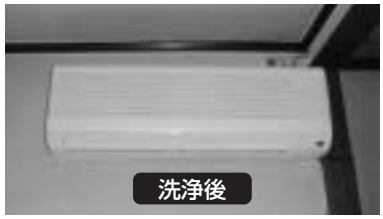
消臭洗浄

パーツ洗浄

洗浄完了

壁掛式エアコン

壁掛式エアコン施工実績　法人、個人1600件



業務用エアコン洗浄費

型 種 別	サイズ	通常価格	歯科医師会会員様特別価格（税込）
天井カセット型	900 × 1200	35,000	24,500
	900 × 900	30,000	21,000
	900 × 450	25,000	14,700
天井吊り型		24,500	14,500

＊二台以上のご注文の場合は価格の御相談に応じます。

ホームメンテナンスの
ショーエイ
（財） 熊本県起業化支援センター投資先企業

本社／〒862-0959
熊本県熊本市白山１丁目３番16号
TEL 096-366-0001　FAX 096-362-1461
E-mail:shoei@bk.main.jp　URL:http://shoei.main.jp

熊本県の株投資（45％）を受けている企業です。

0120-046-995

Volkswagen. Das Auto.

熊本県歯科医師会会員の皆様へ

毎日を走る。
全ての道を走る。

Tiguan

2.0ℓ 4ドア TSI® ティプトロニック付6速A/T 右ハンドル

車両本体価格 **¥3,670,000***

※写真はティグアン 2.0ℓ

クラスを超えて、自由な走りへ。

Golf Variant TSI Comfortline

1.4ℓ 4ドア TSI® 7速DSG® 右ハンドル　車両本体価格 **¥3,080,000***

今なら月々わずかなお支払いでお求めいただけます!

4.19% Volkswagen Solutions 3年タイプ

あらかじめ据置価格（最終回のお支払い額）を設定して、ローンを組む先進のプランです。
据置価格には安心の買取り保証も付いていますので、月々のお支払いにゆとりと余裕をお届けします。

〈お支払い例〉Golf Variant TSI Comfortline

ゴルフ ヴァリアント TSI コンフォートライン
1.4ℓ 4ドア TSI® 7速DSG® 右ハンドル

車両本体価格 **3,080,000円***

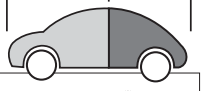
4.19% Solutions ボーナス併用 36回払いの場合	月々のお支払い **10,900円**

●ボーナス8月・1月、お支払い開始 21年5月～の場合

頭金（下取車充当可）	1,180,000円
ローン対象金額	1,900,000円
初回お支払い額	13,262円
ボーナス月加算額×6回	90,000円
月々	10,900円
最終回お支払い額	1,170,000円
お支払い総額	3,273,862円

最終回のお支払いは、下の3つのプランからお選びいただけます。

← 分割支払 →　← 据置価格（最終回のお支払い額）→



ご購入店にて

①新車にお乗り換え
②対象車のご返却
③対象車のお買い取り

▶ 自己負担0円です。※

据置価格を一括払いまたは再ローンにてお支払いいただきます。

※予め定められた走行距離、車両の使用条件を満たしている場合となります。

*登録に伴う諸費用、税金（消費税を除く）、保険料、リサイクル料金は、別途申し受けます。

会報をご持参ください!

フォルクスワーゲン純正オプション 3万円購入支援実施中!

フォルクスワーゲン正規ディーラー

DUO熊本中央

営業時間：9:30～18:30	定休日：毎週火曜日

〒860-0823 熊本市世安町185　http://www.duo-kumamoto.jp/

フォルクスワーゲンのカタログはトヨタカローラ熊本の各店でもご覧いただけます。

お問い合わせは今すぐ、DUOコールへ　**(096)351-5111**

会員専用グループ保険のご案内

随時加入募集中!!

グループ保険　Ⅰ 団体定期保険　Ⅱ 新医療保障保険団体型

Ⅰ 団体定期保険

充実した保障内容
合理的な 死亡保障 の確保に！

平成19年度も配当金があり、加入者全員に還元されました！

① 割安な保険料で高額保障
災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます。
② 高度障害保険金･障害給付金も準備されます
③ 最高 75歳まで継続更新可能
70歳以降は、加入限度額が小さくなります。
④ 入院給付金（災害時のみ）の保障もあり

30年以上の長期にわたり、熊本県歯科医師会で採用されている福利厚生制度です。

随時加入できます

Ⅱ 新医療保障保険団体型

ニーズの高い病気入院の保障が
低価格でプラスできます！

① 疾病・災害、いずれも保障の対象！
② 入院給付金は１日目からお支払します
入院給付金額はプランにより日額5,000円～15,000円の中から選べます。
③ 通算 1,000日分の入院給付金のお支払（１入院は60日まで）
④ 最高89歳まで継続更新可能
⑤ 配偶者･お子様もご加入可能

この保険は当グループ内で１年ごとに収支計算を行ない剰余金が生じたときは配当金としてお返しするしくみになっております。

H19年度の配当金個人還元率は、Ⅰ 団体定期保険より約17%、Ⅱ 新医療保障保険団体型より約6%が加入者全員に還元されました。

この制度は昭和54年に発足して、H20年8月１日現在で347名（配偶者含む）が加入している会員専用の制度です。

お問い合わせ

熊本県歯科医師会 事務局　担当：田尻　TEL096-343-8020

編集後記

このたび宮坂理事の後、引き続き広報を担当させていただくことになりました。まだまだ経験不足なところも多々ありますが、その分委員会一丸となって少しでも皆様のお役に立てますよう広報活動を行なっていきたいと思います。御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

（加藤）

8020 歯からはじめる。笑顔ヘルC

発行日／2009年4月15日発行
発行人／浦田　健二
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市坪井2丁目4-15
TEL　096-343-8020
FAX　096-343-0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷